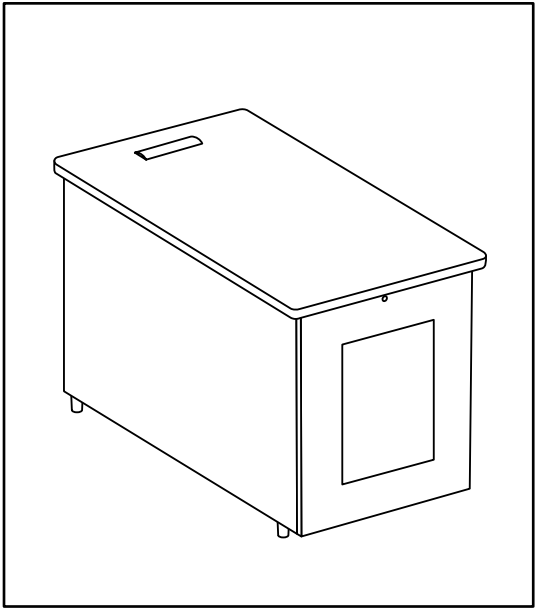


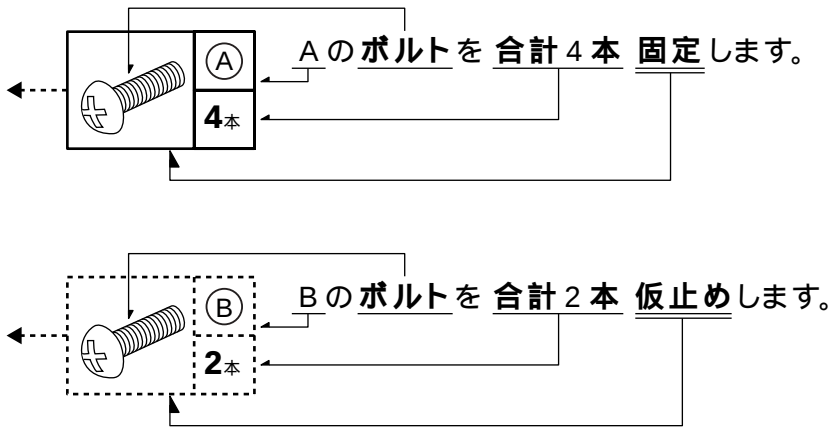
サーバデスク
取扱い及び組立説明書

SVX-S685

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本製品を組み立てる前に、必ず「組立使用上の注意」をご覧ください、正しく組立、ご使用されますようお願い致します。



組立図使用マーク一覧



- 付属工具を使っでの組立があります。
- 2人以上で作業を行ってください。
- 左右共通の部材を使用します。
- 右用と左用とで部材の形状が異なります。組立の際に取付け間違いのないようご注意ください。

組立・使用上の注意

⚠ 注意マーク.....この表示の欄は「軽傷を負う又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

⚠ 警告マーク.....この表示の欄は「死亡又は、重傷などを負う可能性が想定される」内容です。取扱いには十分ご注意ください。

- 必ず軍手や手袋などで手を保護してから組立を行って下さい。
- 組立の際は手や指を挟まないように注意し、ストーブやコンロなど火気のある場所での組立は絶対に避けて下さい。
- 組立手順に従って指定された位置のボルトは確実に止め、組み立てて下さい。 ネジが緩いと危険です。
- 組立時は床などを傷つけないよう十分ご注意ください。
- テーブルや棚の上に立つと危険です。絶対に上に乗らないで下さい。
- ストーブやコンロなど、火気のある場所ではそれらの器具から十分に離れた場所でお使い下さい。
- 必ず屋内で使用し、水のかかる場所や直射日光のあたる場所での使用は避けて下さい。
- 使用中に組み付けたボルトが緩んできた場合は再度、組立手順にもとづき、増締めを行って下さい。(その際、天板・棚板等に載せているすべての機器を取り外して行って下さい。)
- ベンジン・酸・熱湯・シンナー・ミガキ粉・石油などでのお手入れは避けて下さい。必ず堅く絞ったぞうきんなどで、拭くなどして下さい。
- コンセント付きのものは容量を超えて使用しないで下さい。感電や火災の原因となります。

商品に関するお問い合わせは **TEL.03-5337-3024** (受付時間 9:00~12:00 13:00~18:00 年中無休)

エレコムFAXテクニカルサポート (受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 月曜日~金曜日 祝・祭日を除く) FAX.03-5500-2881

部品一覧表

組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認下さい。

梱包品番	部材外観	品名 数量	梱包品番	部材外観	品名 数量
A		テーブル 1枚	B		扉取り付け枠上 1本
B		フレーム右 1枚	B		扉取り付け枠下 1本
B		フレーム左 1枚	B		機器取り付け金具左 1本
B		後補強 1本	B		機器取り付け金具右 1本
B		連結棒 1本	B		アジャスター 4本
B		棚受け金具 4個	B		ボルト (M6 x 15) 4本
B		棚板 1枚	B		ボルト (M8 x 40) 4本
B		前パネル 1枚	B		ボルト (M8 x 15) 12本
B		バックパネル 1枚	B		鍵 2本

組立説明

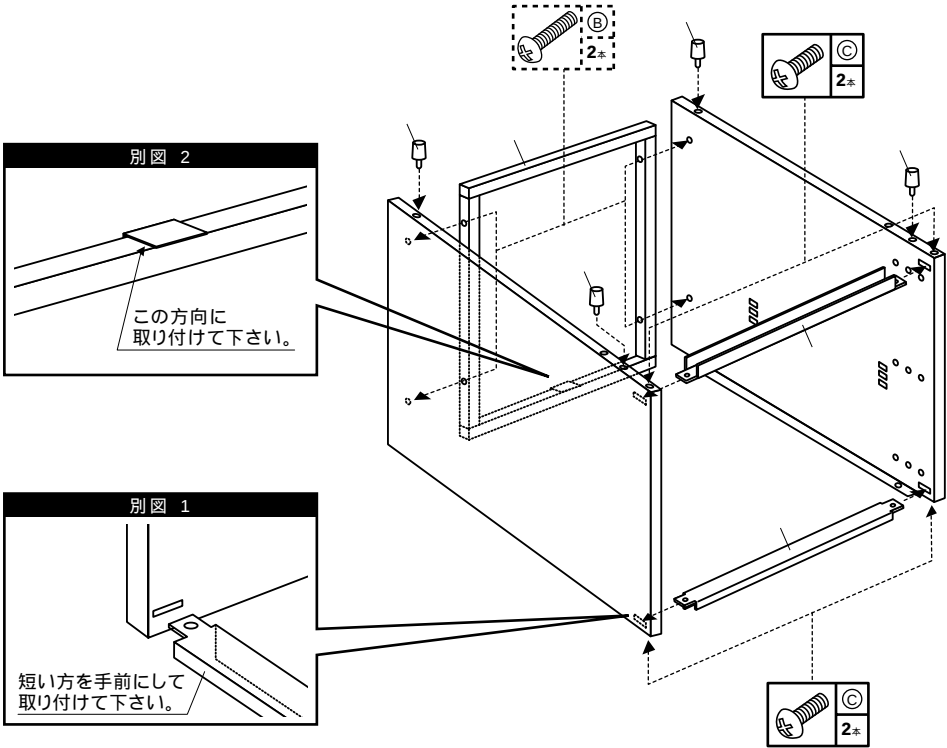
本製品はロックダウン式家具です。必ず組立手順、組立上の注意事項等の指示に従って組立を行って下さい。

使用する工具及び、ご用意いただくもの

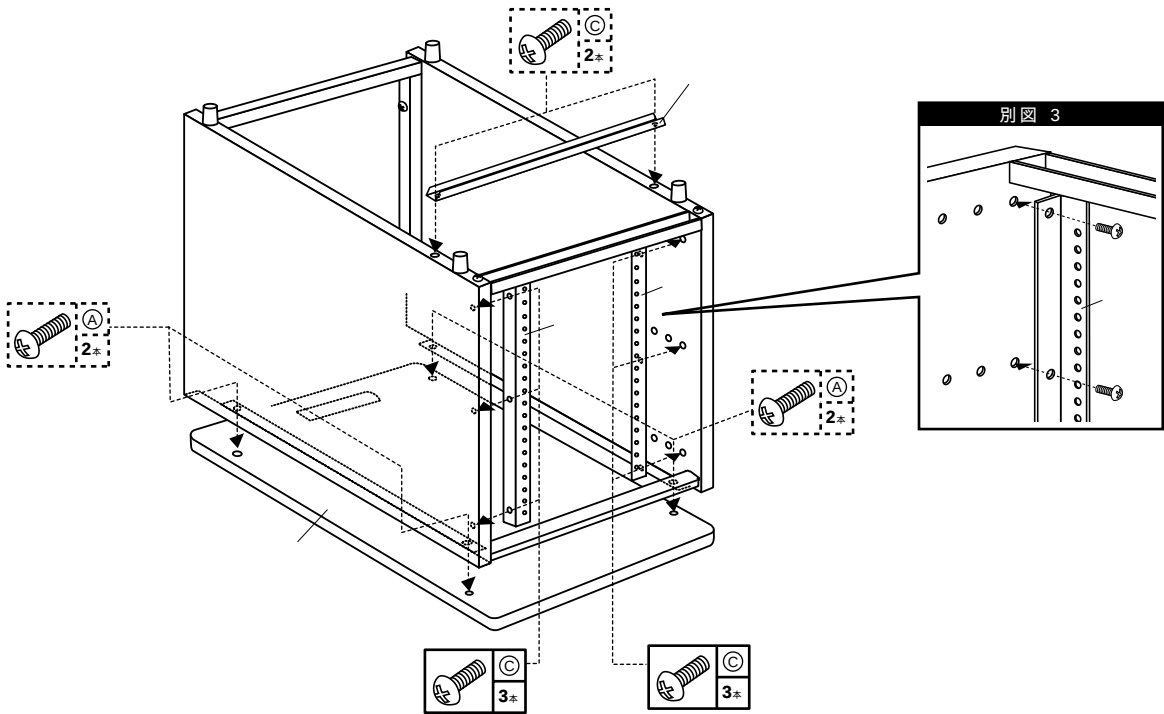
軍手

ドライバー

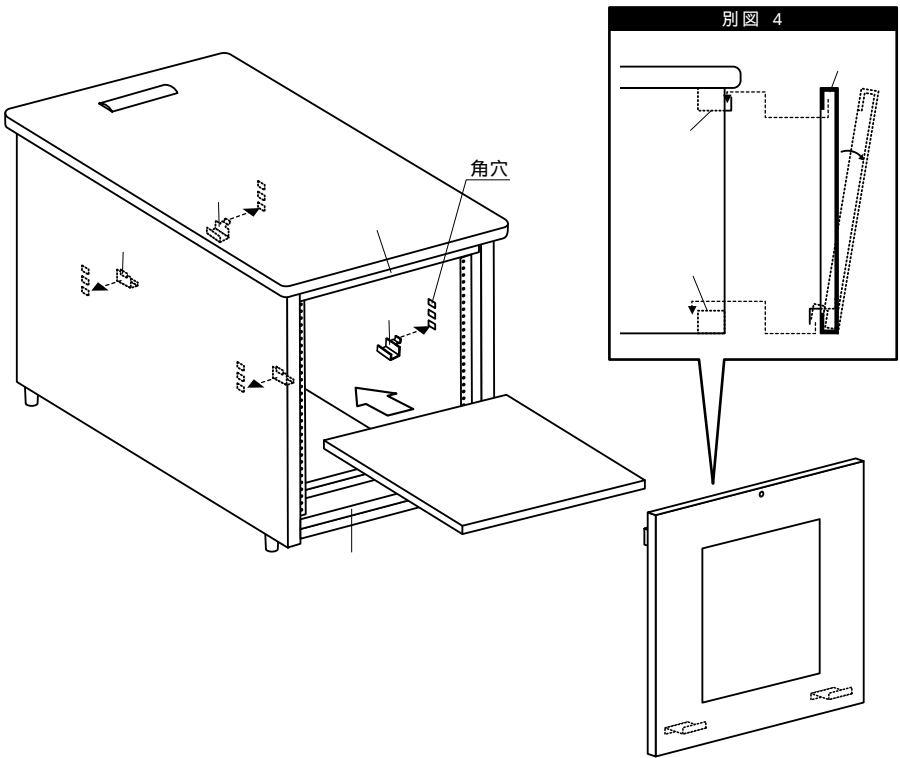
- 1**
- ・フレーム右、フレーム左 にアジャスター を図のように取り付けます。
 - ・扉取り付け枠上 と扉取り付け枠下 を、フレーム右 とフレーム左 にボルト ① で図のように取り付けます。(別図1参照)
 - ・フレーム右、フレーム左 に後補強 をボルト ② で図のように取り付け(仮止め)ます。(別図2参照)



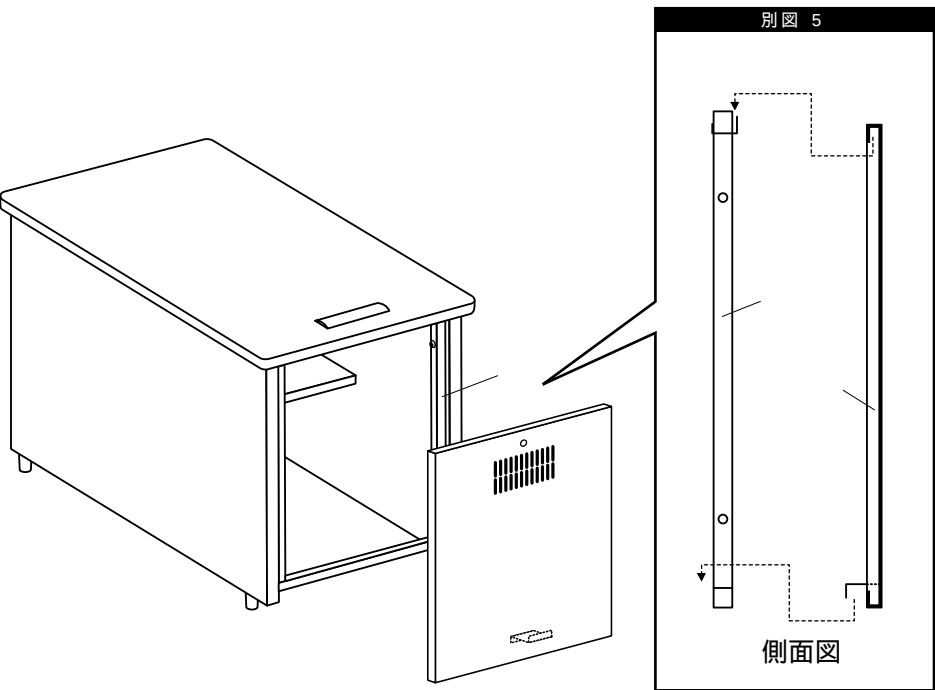
- 2**
- ・テーブル にフレーム右、フレーム左 をのせてボルト ③ で図のように取り付け(仮止め)ます。
 - ・フレーム右、フレーム左 に連結棒 をボルト ④ で図のように取り付け(仮止め)ます。
 - ・機器取り付け金具左 と、機器取り付け金具右 をフレーム右 とフレーム左 にボルト ⑤ で図のように取り付けます。(別図3参照)
 - ・仮止めしておいた全てのボルトを締め付けてから正立させます。



- 3**
- ・フレーム右、フレーム左 の内側の角穴に棚受け金具 を掛けます。
 - 注...機器に合わせて上段又は下段に掛けて下さい。
 - ・棚受け金具 に棚板 をのせます。
 - ・扉取り付け枠上 と扉取り付け枠下 に前パネル を掛けます。(別図4参照)



- 4**
- ・後補強 にバックパネル を掛けます。(別図5参照)



完成図

鍵は開錠時、施錠時のどちらでも抜き差し可能です。

